

パワーシステム マイコン制御講座

~PICマイコンを用いた 降圧チョッパ回路によるDCモータ制御~

開催日時

2024年6月12日(水) 9:30~17:00

開催場所

北九州学術研究都市 産学連携センター 2F 研修室

講師

山田 洋明 氏 (山口大学 工学部 電気電子工学科 准教授)

定 員

10名(先着順)※申込状況によっては、お申込完了後にお断りさせていただく場合がございます。ご了承ください。

受講料金

一般: 10,000 円 / 会員: 7,000 円 / 賛助会員: 8,000円

学生・教員:5,000 円 (税込) ※会員、賛助会員価格は北九州半導体ネットワーク会員企業に適用されます。

講座概要

PIC(Peripheral Interface Controller)マイコンは、CPU、メモリ、I/Oなどが一つのICパッケージにおさめられたワンチップマイコンで、ロボットをはじめとする多くの電子制御機器に用いられています。PICマイコンは比較的安価で応用範囲は広く、PICマイコンを使うことによって、制御回路をシンプルに、かつ、高機能に構築することができます。

本講座は、降圧チョッパによるDCモーター制御を例としてPICマイコンの取り扱いや電力変換の基礎原理を学習します。PICマイコンの開発環境の準備方法から開発の流れ、C言語による制御プログラムの記述、A/D変換など、1人1台のPC及び貸与されるキットによる実習を通してPICマイコンへのプログラミング方法と電力変換の基礎を学習します。

講師プロフィール

山口大学 工学部 電気電子工学科 准教授 山田 洋明氏

- ○広島県出身
- 〇山口大学 大学院 理工学研究科 修了 博士(工学)
- ○九州工業大学 大学院 生命体工学研究科 助教
- ○山口大学 大学院 理工学研究科 講師
- ○H30.11.1より現職

講座スケジュール

- 1. PICマイコンと開発環境について(座学)
 - PICマイコン開発環境の準備方法とPICマイコンのデータシートの見方
 - ・C言語プログラミング概要とPICマイコンへのプログラムの書き込み
- 2. PICマイコンキットを用いたPICプログラミングの基礎(実習)
 - ・SWによる分岐処理
 - ・タイマ
 - 割込処理
- 3. PIC16F684を用いた降圧チョッパ回路によるDCモータの制御(実習)
 - ・電力変換とは何か
 - ・降圧チョッパ回路
 - PWM制御によるDCモータの回転数制御
 - ・A/ D変換を用いたボリュームによる回転数制御



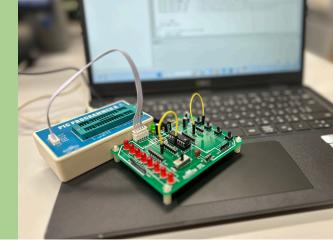
担当 半導体産業支援センター

川崎/菊地/田中

住所 〒808-0135

福岡県北九州市若松区ひびきの2-1

TEL 093-695-3007 FAX 093-695-3686



申込はコチラ

HPはコチラ





申込締切:5/31(金)